

七尾病院クラブ紹介

ラージボール卓球部



主任理学療法士 松田 崇

職員の健康増進とレクリエーションを兼ねて4月よりラージボール卓球部が開設されました。ラージボール卓球というと聞きなれない方もいらっしゃるかもしれませんので少しお話ししたいと思います。

ラージボール卓球とは通常の卓球のボールよりひとまわり大きく、軽く作られているボールを使って卓球を行います。そのためボールのスピードや回転が減ることとネットの高さも通常より2cm程高くしてあることで、初心者や高齢者でも楽しめるように工夫されています。

当院の藤村院長はラージボール卓球ダブルスで全国大会優勝の経験を持つほどの腕前で、かねてよりリハビリテーション室に卓球台を設置して、職員の健康増進とレクリエーションを図りたいとの意向を聞いておりました。そして、このたび藤村院長のポケットマネーから卓球台一式とラケットを購入していただき、この4月よりラージボール卓球部の開設に至りました。藤村院長が顧問を務め、私が卓球経験者であることと卓球台の設置場所がリハビリテーション室ということもあり、ラージボール卓球部部長の命を受けました。

活動は今のところ不定期で主に勤務時間外の夕方に活動しています。これからのラージボール卓球部の活躍にご期待下さい！

野球部



医療社会事業専門員 上田 竜也
作業療法士 出村 完

私たち野球部は、医師、看護師、リハビリ、MSW、介護福祉士、保育士、事務職員など職種問わず、約20名のメンバーで活動しています。活動は主に七尾市内の野球場や近隣の中学校グラウンドをお借りして、平日の終業後や休日に練習や試合を行っています。普段より仕事仲間としてみな協力し患者さまに医療を提供していますが、野球を通じて、職員同士のコミュニケーションがより円滑に図れ、医療スタッフに大切なチームワークがより強固なものになっていると感じます。

野球部は今年度で創部4年目を迎えました。当初は人数、練習や試合、お楽しみの食事会も少なく、院内でも知名度の低い活動でしたが、最近では各職種のはつらつとした若手、野球経験も人生経験も豊富なベテランも加入し、年々活動にも熱が入るようになりました。過去の試合成績は負け越していますが、26年9月には積み重ねてきた練習とチームワークによって初勝利を収めることができました！

また、私たちと対戦していただける相手を随時募集しています。興味のある方（チーム）は、気軽に「地域医療連携室 上田」までお声掛けください。